

第 27 回千葉大学移民難民スタディーズ研究会

日時：8 月 5 日（月）13:00-15:00

場所：オンライン zoom

報告題目：多文化多言語環境を背景として育つ子どもの発達支援・保護者支援

報告者：東谷知佐子（NPO 法人 HATI JAPAN 多文化多言語の子ども発達支援 代表）

司会：小川玲子（千葉大学大学院社会科学研究院）

【研究会概要】

千葉県内において、学齢期の 6 歳から 18 歳にあたる外国につながる子どもたちは増加し続けています。こうしたなか、千葉大学移民難民スタディーズでは、小中学校、多文化フリースクールちば、高校における居場所カフェ、学習支援教室等の様々な場所において、外国につながる子どもたちと接する機会を持つとともに、学校教員、日本語教師、母語支援員、スクールソーシャルワーカー等として子どもたちの支援を実施している方々と接する機会をもってきました。交流を重ねるなかで、子どもたちの日本語習得の状況や学習状況、進路、生活上の困難だけでなく、ことばの発達や認知の発達に関して戸惑いを感じたり、心配をされていたりする保護者の方々や支援者たちにも出会うようになりました。

そこで今回の研究会では、NPO 法人 HATI JAPAN 多文化多言語の子ども発達支援代表理事の東谷知佐子氏を講師としてお迎えし、多文化多言語環境を背景として育つ子どもの発達支援・保護者支援に関し、ケースを用いながらご講演をいただきます。子どもたちの発達に関する基礎知識を踏まえ、特別支援の方法を活用するなどの具体的な支援のヒントについてもご講義いただきます。

【お問い合わせ】

移民難民スタディーズ事務局（csmr.chiba@gmail.com）

HP：<https://www.chiba-u.ac.jp/crsgc/csmr/>